

令和4年度「震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部事業」の実践校

○ 事業目的

震災と復興に関する地域課題探究学習を通して、福島における震災、復興、そして未来について、自分の考えを持ち、自分の言葉で語ることのできる高校生（「高校生語り部」）を育成する。

この学びの過程で、生徒の思考力、判断力、表現力等を育成するとともに、県内外の高校生等との交流を通して、震災に関わる風化防止、風評払拭につながる。

○ 実践校（23校）

福島	福島明成	安積	あさか開成	須賀川桐陽	岩瀬農業	
光南	白河	石川	田村	船引	小野 葵	会津学鳳
喜多方	田島	磐城	いわき湯本	ふたば未来	相馬	
相馬総合	原町	相馬農業				

○ 実践校による県外交流先

県内9校が県外23校と交流した。（オンライン交流を含む）

- ・ 明治大学附属中野八王子中学高校と磐城高校
- ・ 京都光華高校とあさか開成高校
- ・ 福岡県立修猷館高校と磐城高校
- ・ 高槻高校、灘中学校高校、筑波大学附属駒場中学校高校と磐城高校
- ・ 三重県の高校とあさか開成高校及び相馬高校
- ・ 兵庫県立舞子高校と福島高校
- ・ 足立区立千住桜堤中学校、東京都立晴海総合高校と田島高校
- ・ 兵庫県立淡路高校、京都光華高校、大阪明星高校とあさか開成高校
- ・ 熊本県立熊本北高校と白河高校
- ・ 東京学芸大学附属国際中等教育学校、京都女子中学校高校と安積高校
- ・ 神奈川県立横浜緑ヶ丘高校と白河高校
- ・ 滋賀県立彦根東高校、栃木県立大田原高校と安積高校及び白河高校
- ・ 北海道寿都高校、宮城県立多賀城高校、神奈川県立横浜緑ヶ丘高校、滋賀県立彦根東高校、熊本県立第二高校と白河高校
- ・ 沖縄県立八重山農林高校と小野高校
- ・ 宮城県立多賀城高校と相馬総合高校
- ・ 広島県盈進高校とあさか開成高校